

NEWS LETTER

小5男子が語る その1 ぼくが人の中で 発言できるようになったきっかけ



小5メンバー
Tくん



① ぼくが考える「世界に通じる人材」

セルラスの中で言われる「世界に通じる人材」ってよくわからなかったけれど、今は少しわかってきている。

ぼくが考える「世界に通じる人材」は、
「人の意見を素直に受け入れて、
新しい考え方を知り、自分の意見と重ね
合わせて、自分のプラスにしていける人」

なぜなら今セルラスにいる中高生の
ジュニアリーダーたちがそういう人たちだから。

今年に入ってから、中学生以上が参加する春休みの
リーダーズトレーニングキャンプの準備会が始まった。
4月から新小6になるぼくたち小5も、飛び級参加を
希望すれば準備会に参加できるので、
ぼくもふわっとした気持ちで参加してみた。



② 苦手克服のきっかけ



参加して驚いた。ぼくはもちろん小5の男子たちの何人かはあまり発言しなかったが、小5の女子や中学生たちが、キャンプでチャレンジしてみたいことや、世界に通じる人材って何？など、すごい勢いで発言していた。「レベル高っ！」って思った。



ぼくはすごく緊張していた。頭の中になんの考えも浮かばなかったから。そんな自分がほんとにいやになった。何か言わなきゃと思った。勇気をふりしぼって、今やったロールプレイの感想を言ってみた。



そうしたら、みんな口々に「そうだね」とか「私もそう思った」とか返してくれた。うれしかった！
中学生のジュニアリーダーは、初めて発言したぼくをすごくほめてくれた。それから準備会がすごく楽しくなった。



③ 目指すはジュニアリーダー

それからのぼくは、少しずつ自分の考えが頭に浮かぶようになった。でもそれをみんながわかるようにまとめて口に出すことが、まだなかなかできない。



でもぼくの大きな変化は、前は大きらいだったプレゼンが今は前向きにできるようになったことだ。

目指すはジュニアリーダー！
中学に入るまであと1年ある。
それまでいろんなピアザにも行きながら
友だちを増やして、いっぱい話して
自分を成長させていきたい。

Thank
you!

小5男子Tくんの
手記その2は
来週お届けします
お楽しみに♪

